

## 【取組内容①】 学習支援ソフトを活用した意見の共有

## ★生活科での活用事例

## ○「おもちゃの作り方をせつめいしよう」

- ・前時に作ったおもちゃについて説明文と写真をタブレット上で作成する。
- ・タブレットを持ち寄って、お互いの写真を見せあいながら、説明文をもとに、自分の考えを伝える。
- ・学習支援ソフトで全員に表示  
→ 全員が授業に参加し、意見を共有することができる。  
同時に他の人の考えもリアルタイムに共有を行うことができる。



## 【取組内容①】 動画を活用した意見の共有

## ★保健体育科での活用事例

## ○「けんこうによい一日の生活」

- ・パワーポイントを用いて食事や運動について一斉授業を行う。
- ・睡眠についての動画(NHK for school)を視聴し、理解を深める。  
→言葉だけでなく視覚的に知識を得ることができた。



## クイズ③

早くねるためにするとよくないことは？

- ①朝に、朝日をあびる
- ②朝ごはんはんに肉や魚、たまご、なっとうなどを食べる
- ③夜寝る前に、スマホやタブレットを見る

正解は動画で  
確認しよう



NHK for school  
「ねないと どうなっちゃうの？」  
動画視聴

## 【取組内容②】 外部専門家によるオンライン授業の実施

## ★イングリッシュイベント

各学級で、電子黒板にYouTubeを映し出し、本番当日に向けてアルファベットダンスを各学年で休み時間を利用して猛練習する。



## 外部専門家による一斉授業の実施



## 【取組内容②】 外部専門家によるオンライン授業の実施

★複数のALTとオンラインでつながり「何が好きかを尋ねよう」をテーマに活動を行う

- ・授業の初めに「何が好き」を尋ねる練習をそれぞれ行う。
- ・ALTとオンラインでつながり、実際に尋ねてみる。
- ・複数のALTとつながり、会話を進める。



複数のALT(外部専門家)を学校に招き、授業に参加してもらうためには、打ち合わせに時間がかかったり、複数の講師の日程調整にも時間がかかったりする。しかし、オンラインにすることで、1時間の授業時間内で、より多くのALT(外部専門家)と接することができ、子供の意欲向上し、活動にも熱心に取り組めた。また、打ち合わせもオンラインで行うことで、業務改善につながった。

## 【取組内容④】「ウェブ会議システムを活用した職員会議の実施」

## ★PC上のデータで職員会議を行う

- (1) ウェブ会議システムを活用し複数の場所での会議の実施  
主に、職員室とオンラインでつなぐ
- (2) ペーパーレスで実施  
各自校務パソコンを持ち寄り、共有フォルダにあるデータをもとに会議を実施



- (1) 職員室ではない場所で会議を実施するため、電話や来校者の対応をすることなく会議に集中できた。そのため、会議の効率化につながった。
- (2) 児童の写真を全員で共有しながら生徒指導上の課題について会議するなど、データを共有しながら会議を行うことで共通理解をすることができた。

